

授業科目

医療経済学

担当教員名 柴山 純一	対象学年	3	対象学科	情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○			○

授業の概要

経済学の主な目的はコストパフォーマンスの最適化にあります。医療においても医療費のみでなく、医療資源を社会全体でどのように配分すべきか、質と経済性を検討することが重要です。医療経済学では、医療費の構造等のマクロ的分析、ミクロ経済学の分析方法の医療分野への応用、費用効果分析について、事例を合わせて理解していきます。

授業の目的

医療経済学の基礎を習得し、医療における課題の解決方法としての分析方法を理解する。

学習目標

1. 医療政策と経済について理解する。
2. 医療における課題の解決方法としての分析方法を理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	医療経済学とは	講義	柴山 純一
2	経済的視点からの医療制度と課題	講義	柴山 純一
3	国民医療費と財源	講義	柴山 純一
4	医療費と地域差の要因	講義	柴山 純一
5	損益計算書	講義	柴山 純一
6	損益分岐点分析	講義	柴山 純一
7	経済手法を用いた評価	講義	柴山 純一
8	費用対効果	講義	柴山 純一
9	診療報酬制度、包括評価と経済	講義	柴山 純一
10	まとめ-1	講義	柴山 純一
11	事例からみた医療経済-1	講義・演習	柴山 純一
12	事例からみた医療経済-2	講義・演習	柴山 純一
13	事例からみた医療経済-3	講義・演習	柴山 純一
14	事例からみた医療経済-4	講義・演習	柴山 純一
15	まとめ-2	講義	柴山 純一

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

レポート、講義時不定期に実施する課題と学習姿勢を合わせて評価する。

履修上の留意点

他学生の学習の妨げになる行為は出席として扱わない。

オフィスアワー・連絡先

時間が取ればいつでも可能ですが、あらかじめメール等で連絡をもらえると助かります。
場所 ; IA507、連絡先 ; shibayama@nuhw.ac.jp